

## 長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	46	—	事業名	生きがいセンター運営事業	担当部課	福祉部 長寿課
------	----	---	-----	--------------	------	---------

基本情報	総合計画	基本方針	3	人がいきいきとつながるまち			
		分野別項目	8	高齢者の安心な暮らしと生きがいを支える			
		施策の進め方					
	まちづくり 行程表	フラッグ					
		政策分類					

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 高齢者の憩のためのレクリエーション・教養向上・交流・ふれあいを図り、高齢者の生きがい活動を推進する施設の運営管理を行う。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内在住の満60歳以上の市民					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 高齢者が、教養向上・交流・ふれあいの場として、生きがいを持って気軽に施設を活用できるようにする。					
	事業を構成する事務事業	① 生きがいセンター運営事業	継続	④			
	②		⑤				
	③		⑥				

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)		千円	予算	/	/	/
決算				/	/	/	8,233
人件費(B)		千円	決算	/	/	/	1,757
総コスト(A)+(B)		千円	決算	/	/	/	9,990

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A	施設利用者数	人	目標	13,000	13,000	13,000	14,000
実績				15,266	13,568	15,370	15,546	
B			目標					
			実績					
C			目標					
			実績					
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 長久手市第7次高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画により目標値を設定。								
B								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣市町においても同様の施設を設置している。
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 目標値を上回っており、高齢者の教養向上・交流・ふれあいの場として活用されている。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 地域によって施設の利用率に差異があり、更なる活性化が期待される。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 地域サロン等の地域活動の拠点として、高齢者だけでなく、地域の多世代の交流の場としての活用を検討していく必要がある。
--------	---

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	生きがいセンター運営事業									
-----	--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	①	事務事業名	生きがいセンター運営事業								
----	---	-------	--------------	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象 ・ 手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか)
	<b>【対象者】</b> 市内在住の満60歳以上の市民 <b>【内容】</b> 高齢者の方の憩のためのレクリエーション・教養向上・交流・ふれあいを図り、高齢者の生きがい活動を推進するための運営管理を行う。
意図	(対象をどのような状態にしたいか)
	高齢者が、教養向上・交流・ふれあいの場として、生きがいを持って気軽に施設を活用できるようにする。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				8,233
		決算				8,233

3. 活動推移

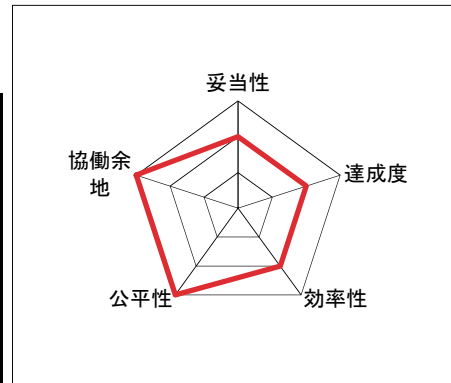
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
施設利用者数	人	目標	13,000	13,000	13,000	14,000	
		実績	15,266	13,568	15,370	15,546	
		目標					
		実績					

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
------------------------

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	3



6. 今後の方向性

継続
----

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
地域の高齢者の交流の場として、広く活用してもらうため、今後も事業を継続する。